



(報道発表資料)

2023年9月29日
西日本電信電話株式会社
大分支店

「サイエンスフェス2023 in 大分」で大切な人とつながる通信方法を体験 ～ もしもの時の公衆電話・災害用伝言ダイヤル171・災害用伝言版web171の使い方 ～

西日本電信電話株式会社 大分支店（支店長 三笥 博幸 以下、NTT西日本 大分支店）は、公益社団法人日本公衆電話会 大分県支部（支部長 荒金 一義 以下、日公会 大分県支部）と連携して、「サイエンスフェス2023 in 大分（主催 大分合同新聞社、東京理科大学ナノカーボン研究部門）」に、「電話のつながる仕組み」や大規模自然災害時等に大切な人とつながる手段として、「公衆電話・災害用伝言ダイヤル171・災害用伝言版web171の使い方」を紹介する体験ブースを出展いたしました。

1. 背景・目的

「サイエンスフェス2023 in 大分」は、2019年より毎年実施されており、初年度は3,000人が参加した大規模イベントです。また、本イベントは今年で5回目を迎え、多くの県内外の企業・団体・学校が参画する事業へと成長し、科学館のない大分県において、大人も子どももサイエンスを知り、体験できる大規模科学イベントとして定着しつつあります。

このイベントに、「電話のつながる仕組み」を来場者へ理解して頂く目的で、体験ブースを出展いたしました。その中で、昨今の大規模自然災害への備えとなる、大切な人とつながる手段として、「公衆電話・災害用伝言ダイヤル171・災害用伝言版web171の使い方」についても多くの方に体験していただきました。

2. 「サイエンスフェス2023 in 大分」の概要

(1) 開催日時

2023年9月23日（土・祝） 10時～17時

(2) 開催場所

J：COMホルトホール大分（大分市金池南1丁目5-1）

(3) 体験ブーステーマ（NTT西日本 大分支店）

知ってる？いざという時の公衆電話の使い方

(4) NTT 体験ブース内容

- ・風船と紙コップを使い、空気の振動で声を伝える「風船電話」で電話のつながる仕組みを体験
- ・公衆電話を使って、いざという時の連絡方法を体験
- ・大規模自然災害時に大切な人とつながる連絡方法の体験（災害用伝言ダイヤル 171・災害用伝言版 web171）

(5) NTT 体験ブース 体験者数

約 300 家族

3. 体験者の声

- ・電話の声は、空気の振動で伝わっていることを初めて知った。
- ・子どもが、公衆電話を体験したのは初めてです。伝言ダイヤルは災害時に非常に役に立ちそうなので、今日帰って、家族にも利用方法を教えたい。

(当日の体験模様)



4. 今後の展開

今後も、NTT 西日本 大分支店は、日公会 大分県支部と連携し、さまざまな活動を通じて通信の“つなぐ”、“守る”の使命を果たし、地域の皆さまから信頼され続けるよう取り組んでまいります。



右から、山本 貴博 総合プロデューサー（東京理科大学教授）
三笥 博幸 NTT 西日本 大分支店長

※ニュースリリースに記載している情報は、報道発表日時点のものです。最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。